

寸言

三菱マテリアル株式会社
常務執行役員
加工事業カンパニープレジデント
鶴巻 二三男



総合工具工房を目指して

三菱マテリアル、加工事業カンパニーの鶴巻です。この度、寄稿の機会を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社加工事業カンパニーは、売上の80%が超硬工具事業から構成されており、この分野で70年以上の歴史と経験を有しております。

超硬工具事業は、あらゆる機械加工に関連があり、切削工具は自動車、航空機に代表される輸送機器、産業用原動機、医療、電子電機、金型などの産業分野で広く使用され、また、鉱山、インフラ分野で使用される穿孔工具、鉄鋼圧延ロールなどの耐摩工具も世界中で御使用いただいております。

当社は、超硬合金のタングステン素原料から完成工具形状までを一貫した開発体制で行ない、常にお客様での加工現場をイメージしながら、製品のみならず加工法の提案に至るまでのトータル・ソリューションを提供する事で、お客様の生産性向上、コスト低減に貢献しております。加えて使用済み超硬合金をタングステン材料に再生するリサイクル事業も含め、広範な地球環境に配慮した循環型の加工事業を展開しております。

航空宇宙産業においても、切削工具は機体、エンジン、ランディングギアをはじめ、多くの部品やその金型の加工に使用されております。御存知の通り、航空機部品材料は軽い重量と高い強度を兼ね備える必要がある為、被切削対象としては“難削材料”として認識されております。これら航空機を構成する金属、

或いは非金属材料は日々進化、革新しており、当社はこの流れに如何に追随し、お客様のご要望する生産性、精度、サービスを如何に実現していくかを念頭に日々活動しております。

製品開発力強化の為、当社は2014年に世界的な航空機製造に関する研究機関である英国AMRC(Advanced Manufacturing Research Center)のメンバーとなりました。当社からは、切削工具に関する最新の技術及び加工ノウハウを提供する一方、AMRCからは最新の航空機材料の切削加工試験データのフィードバックを受ける事で、技術開発のレベルとスピードを一層向上させつつあります。

同じく2014年から我々加工事業カンパニーでは、全員で“あなたの、世界の、総合工具工房”“Your Global Craftsman Studio”を目指すこととし、活動の合言葉を“ワクワク”に、各職場のユニット毎に、自分達がどうしたらワクワクして仕事ができるか、お客様にワクワクして頂くにはどんな事を行ったら良いのか、を世界中の開発、製造、品質、物流、販売に関わる全ての社員で取り組んでおります。

当社は材料メーカーである強みを活かして、これからも金属、非金属材料の加工の観点から会員各社の皆様に鍛えていただきながら、物づくりに貢献して参る所存です。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。